

2010/Sep



社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会

目 次

会長あいさつ	1
平成22年度協会総会	2
専務理事就任あいさつ	3
全国協会総会	4
支部長会議	4
ビルクリーニング技能士検定合格者数	11
医療関連サービスマーク認定に関する説明会	11
平成21年度統計調査のまとめ	12
労働安全衛生大会・リスクアセスメント研修会	20
清掃作業従事者実技研修会	21
協会理事会議事抄録	22
運営委員会議議事抄録	23
部会報告	25
労働局からのお知らせ(千葉県労働局労働基準部安全衛生課)	28
支部ニュース	29
郷土紹介	31
会員紹介	32
編集後記	33

表紙の写真紹介 -

▶ 東葛支部/手賀沼クリーン作戦

翔、56号より各支部の奉仕活動状況を表紙にしております。

今回は、東葛支部の奉仕活動として平成22年7月28日(水)に清掃奉仕活動が10社20名の参加者で開催されました。当日の様子につきましては、支部ニュースに掲載しております。 東葛飾支部の皆様、暑い中お疲れ様でした。

会長あいさつ



社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会会 長 金野 徳 三

翔第59号の発刊にあたりご挨拶を申し上げます。

私は、昨年の5月21日の通常総会において皆様方から選任をいただき、会長職を務め させていただいております。

折しも景気の低迷が続き、会員各位には経営の圧迫を余儀なくされている中、これまで、会員の皆様とともに各種の協会事業に取り組んでこられましたことに、心から感謝を申しあげます。

会長職をお受けしてからの念願でありました協会役員の若返りについては、皆様のご 支援もあり、英知と行動力のある人材に就任をいただいたことから、これまでにも増し て活発な部会活動が展開されるとともに、協会内の組織改革も一段とスピードが増して おります。

また、新公益法人法の施行に対応するため、これからの協会の進むべき方向性を検討した結果公益法人取得に向けて作業を開始しているところであります。

これからも続くであろう厳しい経営環境の中、協会事業の公益部分の充実とともに会員の共益事業の在り方などを研究し、お互いに協力して業界の健全な発展に向けた方策を考えていかなければなりません。

今後の協会の運営にあたりましては、皆様からの率直かつ建設的なご意見をいただきながら事業の推進を図り、皆様のご期待にこたえられるよう協会の基盤の安定に努めてまいりますので、これまで以上のご協力とご支援をお願いいたします。

皆様のご健康とご繁栄を心からお祈り申しあげましてご挨拶といたします。

平成22年度協会総会

社団法人千葉県ビルメンテナンス協会の平成22 年度通常総会が平成22年5月21日(金)午後2時より 千葉商工会議所第1ホールにて開催されました。



松尾運営委員の司会のもと、鏑木副会長の開会 宣言に続き、金野会長が挨拶され、出席された会 員の方々並びに、公務多忙の折出席いただいた来 賓の方々にお礼を述べ、21年度事業もほぼ計画ど おりに進捗したことに対して、お礼の言葉が会員 の皆様にありました。

また、現在の厳しい経済環境の中、安心と活力 のある業界実現に向けて努力し、業界の健全な発 展に向けた方策を考えていかなければならないこ とから、今後も皆様の協力を願いたいことと、本 日の総会の慎重審議を願いたい旨の挨拶がありま した。

また、来賓の千葉県健康福祉部技監 舩岡紀子 様から挨拶があり、県行政に対する協力のお礼と 今後の協会発展への期待の話がありました。

また、司会から千葉県健康福祉部衛生指導課生 活衛生推進室長 水田勲様 同副主幹 栗村嘉明 様の紹介がありました。



議事進行にあたり、金野会長が仮議長となり、 定足数については、事務局から会員数138名中出 席者59名、書面表決者28名、委任状13名であり、 定款25条に規定する要件を満たしている旨の報告 がありました。

議長には千葉ビルメンテナンス(株)の松樹様が指名され、議事録署名人は(株)アサヒサニタ―の君塚様、(株)成田空港美整社の岩澤様、金野協会長様を選任し審議に入りました。

第1号議案の平成21年度事業報告案について、 畔上副会長から説明がありました。

松樹議長は、議案説明後に質疑、意見を求めま したが、異議なく議案は承認可決されました。

第2号議案の平成21年度収支決算報告について、高浦専務理事から説明があり、山崎監事によ



る監査報告後に、松樹議長は質疑。意見を求めま したが、異議なく議案は承認可決されました。

第3号議案及び第4号議案の定款の一部改正について高橋事務局長が説明をし、議長は、質疑意見を求めましたが、異議なく承認可決されました。

第5号議案の社団法人全国ビルメンテナンス協会代議員の信任について、東選挙管理委員長に選挙の経過について報告を求めました。

定数内立候補者5名、定数外立候補者5名がとも に適正であるため1名づつ承認いただくため採決 願いたいと事務局から説明がありました。

定数内立候補者の金野徳三、畔上敏、鏑木栄 胤、山田文夫、君塚幸申の5名について1名ずつ採 決し承認されました。

定数外立候補者の熊谷正弘、小名木隆司、原隆 志、松樹良一、山口弘光の5名について1名ずつ採 決し承認されました。

第6号議案は、髙浦専務理事の辞任に伴う補欠 役員(外部理事)の選任についてであり、高橋紀 久夫事務局長(前東総食肉衛生検査所長)を指名 したい旨の説明がありました。

承認いただける方の挙手を求めたところ挙手全 員で承認されました。

議長は、金野会長から高橋外部理事を専務理事

として指名する旨の報告があったことを告げ、6 議案全ての審議が終了したことを宣言し議長の座 を下りました。

最後に報告事項として新公益法人制度への対応 について畔上副会長から報告があり公益取得に向 け協議をしていく旨の報告がありました。

司会の松尾様が閉会を宣言し無事終了しました。

専務理事就任あいさつ



社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会 専務理事 高 橋 紀久夫

私は、本年5月21日に開催された第1 回通常総会において、専務理事として 選任をいただき平成23年度までの間、 ビルメンテナンス協会の日常の業務を 担当させていただいてくことになりま した。どうぞよろしくお願いを申しあ げます。

今年3月末をもって長年公衆衛生関係に勤務した千葉県を退職し、4月から協会の事務局 長としてお世話になっておりましたが、勤務早々、専務理事として職務を担当することと なりましたことに、その責任の重さを感じている毎日でもあります。

折しも企業は規模の大小を問わず事業計画の抜本的な見直しが求められている中、新たな公益法人法が施行となり、社団法人千葉県ビルメンテナンス協会も平成25年11月末までには新たな法人へ移行しなければなりません。

新たな法人への方向性は、公益法人取得に向けて公益法人特別部会を立ち上げたところであり、新たな公益事業展開等を模索しております。

会員の皆様のご協力をいただきながら、微力ではありますが協会事業を円滑に推進できるよう努力してまいりますので、よろしくお願いを申しあげます。

第46回 社団法人 全国ビルメンテナンス協会 通常総会

さる7月30日、全協の通常総会が日暮里のホテルラングウッドで開かれました。

例年猛暑の中で開かれるこの総会ですが、本県協会からは(金野会長、畔上副会長・鏑木副会長・山田副会長・君塚理事)の5氏が代議員に選任され、総会に出席いたしました。

総会は、定足数を確認した後、開会が宣言され、議長団・議事録署名人の選出、狩野会長より、公益認定申請の状況について昨年10月16日に申請し、その後種々審査、指導を受け申請書類の内容、添付書類の修正、追加が行われ、現在、公益認定の方向で審議、検討されているので、認定までもう少しお待ちいただきたい旨の挨拶がありました。

その後、厚生労働省健康局生活衛生課長他各所轄省庁の担当官のご挨拶の後、審議に移り、平成21年度事業報告及び収支決算報告、監査報告に続き平成22年度事業計画と収支予算の審議がされて、承認されました。

また、前日には永年協会活動に尽力された方々に対する表彰式が執り行われ、当協会建物清掃部会副部会長の田村誠敏氏がビルクリーニング技能検定員として表彰されました。おめでとうございます。

支部長会議開催

平成22年5月13日(木)午後3時から、ビルメン会館2F会議室において、本年度第1回の支部長会議を開催しました。高橋事務局長の進行で議事が進められ、その概要は次のとおりでした。

1 あいさつ

金野会長より日頃からの協会への協力に対する労いとともに、公益を目指すことになると、各支部も協会と連結決算になる旨と多忙中の出席に対し御礼の後、議題に入りました。

2 議 題

- (1) 平成21年度事業報告並びに収支決算について
 - 本題について、千葉第一支部・千葉第二支部・京葉支部・東葛支部・北総支部・南総支部の順に報告され、質疑応答が行なわれました。各支部の事業の結果について掲載しましたのでご覧ください。
- (2) 平成22年度事業計画並びに収支予算について
 - (1)と同様、各支部長から前年とほぼ同様の内容で本年度も支部事業が実施され旨、報告がありました。
- (3) 各支部からの情報交換について 千葉1、2支部の千葉市特定建築物協議会の会費負担について継続審議中である。
- (4) 新法人格に向けて今後の対応について 以前は一般法人から公益を目指すとしていたが、最初から公益を目指すこととし、新 法人格検討委員会を立ち上げ準備をしている。

3 その他

平成22年2月17日に開催された運営委員会議時に、政連の支部交付金の改正案が出たが、継続審議となっている。

従来、一支部一律3万円であったが、それに1社1,000円を上乗せした金額が検討されている。

以上各支部から報告と意見がありました。

平成21年度 千葉第1支部事業報告

自 平成21年 4月 1日~至 平成22年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成21年 4月17日	支部総会	支部通常総会 ビルメン会館
平成21年 5月31日	社会奉仕	たばこポイ捨てキャンペーン 13名参加
平成21年 6月 4日	会議	千葉市特定建築物環境衛生管理協議会 総会・懇親会参加
平成21年 6月25日	役員会	千葉第1支部·第2支部合同幹事会 正木屋
平成21年 8月 6月	厚生事業	千葉第1・第2支部合同ボウリング大会 リバーレーン
平成21年 8月17日	社会奉仕	親子3代夏祭り後清掃 16人参加
平成21年10月14日	厚生事業	千葉第1・第2支部合同ゴルフコンペ 南茂原カントリークラブ 20名参加
平成21年11月18日	会議	千葉市特定建築物環境衛生管理協議会 意見交換会参加
平成21年12月 4日	厚生事業	千葉第1·第2支部合同情報交換会 第1支部34名·第2支部31名参加
平成21年12月10日	社会奉仕	ポイ捨てやめようキャンペーン 14名参加

平成21年度 千葉第2支部事業報告

自 平成21年 4月 1日~至 平成22年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成21年 4月17日	通常総会	平成21年度事業報告及び決算報告 平成22年度事業計画及び予算案 11名
平成21年 6月25日	幹事会	第1、第2支部合同 8名
平成21年 7月20日	研修テキスト配布	新版清掃作業従事者研修用テキスト等
平成21年 7月22日	ボウリング大会打ち合わせ	第1、第2支部合同 4名
平成21年 8月 6日	ボウリング大会	第1、第2支部合同 千葉リバーレーン 75名
平成21年 9月10日	ゴルフコンペ打ち合わせ	第1、第2支部合同 3名
平成21年10月14日	ゴルフコンペ	第1、第2支部合同 南茂原カントリークラブ 20名
平成21年11年13日	情報交換会打ち合わせ	第1、第2支部合同 4名
平成21年12月 5日	情報交換会	第1、第2支部合同 京葉銀行文化プラザ 64名

平成21年度 京葉支部事業報告

自 平成21年 4月 1日~至 平成22年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成21年 4月21日 ~22日	京葉支部総会 支部ゴルフ 支部総会	カメリアヒルズ カントリークラブ 9名参加 木更津三日月ホテル 22名参加
平成21年 6月 8日	支部幹事会	予算の執行・支部会費・行事予定
平成21年 8月 7日	支部納涼懇親会	山崎製パン企業年金会館 32名参加
平成21年10月 2日	ボウリング大会	ストライカーズ西船ボウル 33名参加
平成21年11月 9日	支部幹事会	三番瀬クリーン作戦及び忘年会
平成21年11月18日	三番瀬クリーン作戦	17社 41名参加
平成21年11月25日	親睦ゴルフコンペ	麻倉ゴルフ倶楽部
平成21年12月 3日	支部情報交換会	山崎製パン企業年金会館 45名参加
平成22年 2月 9日	支部幹事会	組合役員改選・総会

平成21年度 東葛支部事業報告

自 平成21年 4月 1日~至 平成22年 3月31日

年 月 日	事業	事 業 概 要
平成21年 4月26日 ~27日	支部総会	平成20年度事業報告·収支報告 平成21年度事業計画案·予算案 8社10名
平成21年 9月10日	幹事会	前期事業の確認 7社8名
平成 年 月 日	社会奉仕	手賀沼クリーン作戦 (花火大会中止にて実施せず)
平成21年10月16日	ボウリング大会	ラウンドワン柏 30名10チーム
平成21年11年25日	親睦ゴルフコンペ	東葛支部、京葉支部対抗 4社6名
平成21年11月27日	幹事会	7社7名
平成22年 1月15日	支部賀詞交歓会	富吉 15社25名
平成22年 2月 5日	幹事会	新年度総会等について 麗宮飯店 7社8名

平成21年度 北総支部事業報告

自 平成21年 4月 1日~至 平成22年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成21年 4月10日	北総支部定期総会	日本料理 翁 17社25名参加 委任状1社
平成21年 7年15日	無料奉仕清掃作業	知的障害者生活ホームいぶき (香取市) 社会福祉法人 菜の花会 しもふさ学園 (成田市) 16社31名参加
平成21年10年 8日	第36回関東甲信越地区例 会(松本)	台風18号により天候不良の為中止
平成21年11年18日	南総・北総支部親睦合同 ゴルフコンペ	真名カントリークラブ 真名コース 北総8名 南総3名
平成21年12年22日	懇親会 北総支部研修会	日本料理 翁 16社 17名
平成22年 2年18日	親睦ボウリング大会	ボンベルダ内 スペースレーン 5社 22名参加

平成21年度 南総支部事業報告

自 平成21年 4月 1日~至 平成22年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成21年 4月17日	幹事会(第1回)	通常総会資料作成と会議運営について打ち合わせ 平成20年度事業・収支実績・ 平成21年度事業計画(案)及び収支(案)の検討
平成21年 4年27日	通常総会(和泉沢)	平成20年度事業報告及び決算報告並びに平成21 年度事業計画(案)及び収支予算(案)審議 10社出席
平成21年 8年18日	幹事会(第2回)	夏季情報交換会及び研修会について打ち合わせ
平成21年 9年11日	交流会 (ボウリング)	4社 5名参加 (君津中央レーン)
平成21年 9年11日	夏季情報交換会	9社 12名参加(ホテル千成)
平成21年 9月12日	交流会(釣り大会)	3社 4名参加(木更津/雄士丸)
平成21年11月18日	親睦ゴルフコンペ	南総、北総支部合同親睦ゴルフコンペ (真名カントリークラブ)南総3社3名参加
平成22年 1月 8日	幹事会(第3回)	冬季情報交換会及び研修会について打ち合わせ
平成22年 1月28日	冬季情報交換会 (会津)	9社 13名参加 新年懇親会
平成21年 3月17日	社会福祉事業	かずさファシリティサービス (株) 社会福祉法人鵬和会 さつき園 窓ガラス清掃作業

平成22年度 千葉第1支部事業計画

自 平成22年 4月 1日~至 平成23年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成22年 4月15日	支部総会	支部通常総会
平成22年 5月	役員会	合同幹事会
平成22年 8月	厚生事業	千葉第1・第2支部合同ボウリング大会
平成22年 9月	厚生事業	千葉第1・第2支部合同ゴルフコンペ
平成22年10月	役員会	合同幹事会
平成22年12月	厚生事業	千葉第1・第2支部合同情報交換会

平成22年度 千葉第2支部事業計画

自 平成22年 4月 1日~至 平成23年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成22年 4月	通常総会	平成21年度事業報告及び決算報告 平成22年度事業計画及び予算案
平成22年 5月	社会奉仕	第2支部担当
平成22年 6月	幹事会	第1、第2支部合同
平成22年 8月	社会奉仕	第2支部担当
平成22年 8月	納涼会	第1、第2支部合同
平成22年 9月	ゴルフコンペ	第1、第2支部合同
平成22年10月	研修会	研修用のテキスト等の配布
平成22年12月	情報交換会	第1、第2支部合同
		幹事会 必要に応じてその都度開催

平成22年度 京葉支部事業計画

自 平成22年 4月 1日~至 平成23年 3月31日

年 月 日	事業	事 業 概 要
平成22年 4月21日 ~22日	京葉支部総会支部ゴルフ	勝浦ホテル三日月 千葉夷隅ゴルフクラブ
平成22年 7月下旬	支部納涼懇親会	
平成22年10月中旬	ボウリング大会	
平成22年11月中旬	三番瀬クリーン作戦	
平成22年12月初旬	支部情報交換会	
年3回~4回	支部幹事会	

平成22年度 東葛支部事業計画

自 平成22年 4月 1日~至 平成23年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成22年 4月18日 ~19日	支部総会	平成21年度事業報告・収支報告 平成22年度事業計画案・予算案
平成22年 6月	幹事会	前期事業の確認
平成22年 7月	社会奉仕	手賀沼クリーン作戦
平成22年10月	ボウリング大会	
平成22年11月	親睦ゴルフコンペ	
平成22年11月	幹事会	
平成23年 1月	支部賀詞交歓会	
平成23年 2月	幹事会	

平成22年度 北総支部事業計画

自 平成22年 4月 1日~至 平成23年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成22年 4月	北総支部定期総会	
	臨時総会	支部運営規則により開催する
	懇親会	必要時開催する (新年会等)
	会員厚生親睦会	年2回程度予定(ゴルフ及びボウリング等)
	無料清掃奉仕	年2回実施予定
	研修会等	年1回以上開催する

平成22年度 南総支部事業計画

自 平成22年 4月 1日~至 平成23年 3月31日

年 月 日	事 業	事 業 概 要
平成22年 4月	幹事会(第1回)	平成22年度事業計画(案)及び収支(案)の 検討、通常総会資料作成について打ち合わせ
平成22年 5月	通常総会	平成21年度事業報告及び決算報告 平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)審議
平成22年 7月	幹事会(第2回)	夏季情報交換会及び交流会にについて打ち合わせ
平成22年 8月	夏季情報交換会及び スポーツ交流会	情報交換・スポーツ交流と暑気払い
平成22年 8月	社会福祉事業(1社)	清掃作業1社、1施設 当番会社:千葉ビル・メンテナンス (株)
平成22年10月	親睦ゴルフコンベ	南総、北総支部合同親睦ゴルフコンペ
平成22年12月	幹事会(第3回)	冬季情報交換会及び研修会について打ち合わせ
平成23年 1月	冬季情報交換会及び 研修会	新年会と一般研修

ビルクリーニング技能士検定 合格者数

平成21年度ビルクリーニング技能士の合格者が、平成22年3月31日に発表されました。 本年度の受験申請者数2,802名で合格者は1,678名、合格率は59.9%で、技能検定資格取得 者の総数は4万6.597名となりました。

	合格者数	合格率
A 群	1,084名	56.0%
B 群	101名	63.9%
C 群	490名	69.6%
D 群	3名	100.0%
合 計	1,678名	59.9%

(備考)

A 群: 実技、学科受検者

B 群:学科試験受検者(実技試験免除者) C 群:実技試験受検者(学科試験免除者)

D 群: 実技、学科試験免除者

見事合格されました技能士の皆さん おめでとうございます。 心からお祝い申し上げます。

医療関連サービスマーク認定に関する説明会

6月25日に協会研修室において、昨年度に引き続き、医療関連サービスマーク認定に関する説明会が開催されました。本年10月1日認定調査分から改定される実地調査時のチェック項目や病院清掃受託責任者講習の概要の説明が行われました。

院内清掃業務の新しい認定基準については、既に財団法人医療関連サービス振興会のHP に掲載されておりますが、今回の主な改正点は、前回調査時に、下位評価であったものの「改善状況の確認」が、各項目追加されていることです。前回指摘を受けた事項の改善状況を、定期的に確認されることをお勧めします。

建物清掃部会

部会長 熊谷正弘





平成21年度 統計調査のまとめ

千葉県協会として、毎年度実施している実態調査を平成6年度からまとめておりますが、平成21年度について実施した実態調査の結果が、以下のとおり集約できましたので、参考までにご一読いただければと思います。

1 実施した実態調査

- (1) 労働災害発生状況調査
- (2) ビルメンテナンス業実態調査
- (3) 全国安全週間実施報告
- (4) ビル管理法に基づく登録状況調査
- (5) 各種資格者実態調査

2 実態調査の概要

(1) 労働災害発生状況調査 (表1)

平成13年度より1年に1度の調査となり、20年度は、平成19年の発生事業所31社・88件に比較して、27社・66件と発生事業所数、発生件数とも減少しましたが、労働災害防止に向けてさらに取り組んで行かねばなりません。

また従来と同じく業務災害の発生件数が 通勤災害に対し上回っております。20年度 の収支率は115.5%となり19年度の96.1%より かなり増えてしまいました、全国のワース ト29位から28位と若干ですが悪くなってし まいました、保険料率の改善につながるこ とでもあり、今後も皆さんのご理解をいた だきながら収支率の改善に向けて対応して いかなければならないと判断します。(但 し、この収支率は、全国協会資料「ビルメンテ ナンス業」のデーターであり未加入事業者も含ん でいます。)

また、労働災害防止に関する事業として 長期にわたり行われてきた指定団体制度が 廃止され平成13年度より平成15年度まで厚 生労働省の指導のもと「全国労災保険収支 改善協議会」として認定団体となっており ましたが、平成16年度より業界団体の自主 的な取り組みによる収支改善活動をするよ うに指示があったため全国協会でも継続し て取り組むこととなり、千葉県協会も全国 協会の指導に基づき自主事業として労災保険料の適正申告と完全納付、並びに労働安全衛生体制の整備を図り労災保険料率を引き上げられないように今後とも会員会社内における啓発事業を促進していくよう指導を図っていきたいと思っております。

(2) ビルメンテナンス業の実態調査

ア 従事者の平均年齢と人員及び構成比 (表2-2)

	平均年齢	人 員	構成比
正社員	48.5歳	4,332人	36.7%
パート	57.5歳	7,182人	60.8%
アルバイト	51.8歳	293人	2.5%
総計	52.6歳	11,807人	100.0%

という結果で平均年齢は、前年度の49.9、56.5、51.3歳と比較してもさほど変化はありませんでした。従業員総数は、前年度の11,891人と比べ11,807人となり、構成比の前年度は45.8%、52.4%、1.8%であり平均年齢同様にあまり変化がみられませんでした。

イ 職種別の平均年齢 (表2-3)

清 掃 職	52.0歳
電気・機械職	48.6歳
警備職	50.6際
電話・サービス職	45.9歳

となっており、清掃職の年齢が一番高く、電話・サービス職は職種柄一番若くなっています。前年度の51.5、53.8、56.0、41.6歳と比較してみますと、電気・機械職、警備種が若干若くなったようです。

ウ 前年度求人募集経費 (表2-3)

本年度調査額では126,761,430円で、前年 度調査額156,954,670円より減額となりまし た。なお、回答会社数の平均では、今年度 調査では1社あたり2,697,052円で、19年度 調査額1,408,965円、20年度調査額3,203,157 円と毎年変動が大きく、今年度は前年に比べかなり減額となりました。

*調査年の前年度分の経費

エ 職種別の平均年齢 (表2-3)

清掃職	187,233 円
電気・機械職	240,804 円
警備職	185,886 円
電話・サービス職	187,946 円

となっていて、資格者が従事する電気・機械職が一番高額となっていますが、清掃職、電気・機械職、警備職については前年度より増額となっておりますが、電話・サービス職は前年度より若干減額となっております、前年度比格すると2~4%賃上げがあったことから、調査表の提出会社が前年度とかなり違ったため調査結果の数値に変動があると思われます。これは、全調査項目についていえることだと思います。

また、官公庁、民間、ビルメン業の各業種の売上額比率と売上割合の調査をいたしました。 (表2-4) 売上状況の結果としては、官公庁にいたっては予算がかなり落ち込んでいることから売上も落ち込んでいてビルメン業の部分でも価格競争が激しいように推察できます。

ISOの取得状況については、費用・手間がかかるものの資質向上させ顧客の期待に応えるという面からも今後とも取得会社が増えてくるのではないでしょうか。

(3) 全国安全週間実施報告(資料2)

毎年度7月1日から7日までを全国安全週間と定め、各会社において独自に定めた色々の行事を実施して、労働災害発生防止に努めることになっております。

そこで、当協会では各社で実施した状況 報告を求めているところでありますが、回 収率が低く、会員の関心が薄いのではない かと懸念しております。

回答を寄せられた35社の主な行事を列記しますと、

ポスター・ノボリの掲示34 事業所

- ●事業主等が安全パトロールを実施 32 事業所
- ●研修会の実施

29 事業所

等となっております。また、同週間にあわせ安全意識の高揚、安全管理体制の再確認等が講じられております。

(4) ビル管理法に基づく登録状況調査 (表4)

この調査は、千葉県協会会員の千葉県内での事業内容とビル管理法に基づく登録 状況を調査したものです。(平成21年10月1 日現在)

登録状況は、県内において営業活動をしているところは109事業所であり、その内県内登録業者は84事業所となっております。

各事業の登録率をみてみますと、回答があったものの集計では、建物清掃業、貯水槽清掃業はまあまあの率であるが、空気環境測定業、ねずみこん虫等防除業、飲料水水質検査業では低い登録率を示しております。また、ビル管理法改正に基づき新たに建築物空気調和用ダクト清掃業、建築物排水管清掃業についても、まだ、登録をしている会社は少ないようです。建築物環境衛生総合管理業は平成20年3月末をもって一般管理業等からの完全な切り替えになったことから増えたようです。

また、未回答会社があるので会員会社全体での登録率は不明であり、回収率が今後の課題といえます。

(5) 各種資格者実態調査 (表5)

今調査は、ビル管理法、労働安全衛生法 等関係法令に規定されている資格者の設置 状況を把握するために調査したものです。

建築物環境衛生管理技術者が前回調査時の191名から285名に、ビルクリーニング技能士が前回の315名から254名になっておりますが、安全管理者・安全衛生推進者等の資格者が依然として少なく、設置基準による必要な資格者は、この調査を機会に設置に努める必要があるのではないかと考えます。

(6) 平成21年度各種実態調査支部別回答状況 (表6)

平成21年度の各種実態調査は、各支部おいて回収率の向上に努力していただいており、広報統計調査部会としても回収率の向上を図る方策をいろいろと検討しているところであります。

今後とも回収率の向上に一層のご努力を お願いします。

売上げ状況比率 県合計 表 2-4

ISO 取得状況		14000		5 1	5 2	1 0	2 1	0 0	2 2	9 9
ISO		0006								1
)他	売上	割合	10.9	23.1	13.5	4.1	8.5	28.4	12.0
	その他	売上額	比率	-13.1	28.9	-5.9	-2.7	4.4	-0.7	1.8
	備業務	売上	割合	4.0	29.4	3.8	2.1	11.1	15.6	11.0
ン業	警備	売上額	比率	-16.7	9.1	0.0	-5.7	-0.6	5.4	-1.4
ビルメ	理業務	売上	割合	19.6	13.4	14.6	15.9	22.7	10.2	16.1
	設備管理	売上額	比率	-9.2	11.5	-5.8	1.8	-6.2	3.3	-0.8
	掃業務	売上	割合	63.1	34.3	68.0	68.6	68.3	48.6	58.5
	一般清	売上額	比譽	1.2	14.4	-4.3	-1.2	-0.9	-6.3	0.5
4	Щ		E E	69. 5	73.0	72.0	80.2	87.8	87.4	78.3
1	26.1. 割口	业 公 企	H 25/1	30.5	27.0	28.0	19.8	12.2	12.6	22.5
译	上 手	H L	I I I	-1.6	18.6	-3.6	-2.3	-1.9	-1.3	1.3
二 上婚	26上領ル学	11 12 14	E 25/1	-14.0	-9.0	-2.3	-2.1	0.6	-7.5	-4.4
	\(\frac{1}{2}\)	R 1		第一支部	第二支部	京葉支部	東葛支部	北総支部	南総支部	111111111111111111111111111111111111111

1 労働災害発生状況

	業務災害	通勤災害	合 計	回収率
10 年度上半期	22 社/33 件	3 社/ 3 件	23 社/36 件	59
〃 下半期	15 社/20 件	7 社/ 7 件	19 社/27 件	50
11 年度上半期	16 社/21 件	4 社/ 6 件	19 社/27 件	55
" 下半期	26 社/39 件 (一部不能 2 件)	8 社/ 8 件 (永久不能 1 件)	30 社/47 件	67
12 年度上半期	19 社/29 件 (一部不能 4 件)	4 社/ 6 件	22 社/35 件	57
" 下半期	17 社/20 件 (死亡 1 件)	8社/8件	21 社/28 件	48
13 年度	16 社/22 件	8 社/11 件	21 社/33 件	38
14 年度	19 社/30 件	7 社/11 件	21 社/43 件	37
15 年度	13 社/29 件	6 社/13 件	14 社/40 件	40
16 年度	18 社/42 件	8 社/11 件	20 社/53 件	45
17 年度	27 社/47 件 (一部不能 2 件)	11 社/13 件	29 社/60 件	49
18 年度	26 社/48 件	9 社/11 件	31 社/59 件	40
19 年度	29 社/71 件 (一部不能 1 件)	12 社/15 件	31 社/88 件	43
20 年度	24 社/51 件	11 社/15 件	27 社/66 件	44

2 収支率

	全国	千 葉 県	備考
5 年度	89.9%	123.3%	ワースト 23 位
6年度	89. 2%	157.7%	〃 22 位
7年度	88.5%	142.1%	〃 22 位
8 年度	92.3%	128.2%	〃 28 位
9 年度	104.1%	154.7%	〃 23 位
10 年度	102.3%	152.3%	〃 22 位
11 年度	99.8%	164.8%	〃 18位
12 年度	101.9%	160.2%	〃 23 位
13 年度	97.5%	108.1%	〃 32 位
14 年度	89.3%	86.5%	〃 39 位
15 年度	104.8%	136.1%	〃 22 位
16 年度	102.2%	101.7%	〃 34 位
17 年度	104.5%	109.9%	〃 32 位
18 年度	94.8%	103.9%	〃 31 位
19 年度	90.6%	96.1%	〃 29 位
20 年度	97.7%	115.5%	〃 28位

平成 21 年度ビルメンテナンス業実態調査 県合計 表 2-2

常勤			~	°<	~<		<u>۱</u>			71.	アルバイト			.,,,,	11111111	
A 平均 Aのうち本年度 調査時必要 A 平均	Aのうち本年度 調査時必要 A	調査時必要	A		平太,		Aのうち本年度	調査時必要	A	平均	Aのうち本年度	調査時必要	А	平均	Aのうち本年度	調査時必要
人数 年齢 採用者数 とする人数 人数 年	採用者数 とする人数 人数	とする人数 人数	人数		事	齢	採用者数	とする人数	人数	年齡	採用者数	とする人数	人数	年齡	採用者数	とする人数
788 52.1 47 1,635	1 1,635	1 1,635				58.9	204	14	2	56.0	0	0	2, 425	55.6	187	14
630 50.0 42 3 2,098	42 3 2,098	3 2,098	2,098			56.1	197	113	23	60.5	11	0	2, 751	52.4	314	116
1,530 49.5 98 26 1,549 8	49.5 98 26 1,549	26 1,549	1,549			56.9	145	54	23	27.5	30	0	3, 132	51.3	273	80
234 44.3 18 0 669 (18 0 669	699 0				61.0	138	4	21	48.3	4	0	924	52.3	160	4
744 47.9 62 0 545	62 0 545	0 545	545			55.8	13	0	32	62.0	1	0	1,321	49.2	92	0
406 47.2 21 0 686	47.2 $ 21 $ $ 0$	0		989		56.2	45	6	162	56.7	13	0	1,254	52.6	62	6
4,332 48.5 288 30 7,182	48.5 288 30	288 30	30 7, 182	7, 182		57.5	908	194	293	51.8	69	0	11,807	52.6	1,089	223
					ļ					1						

表 2-3

ごス職	亚特压整	十分十	48.5	43.2	42.2	49.7	_	_	45.9
電話交換・サービス職	平均賃金の	前年対比	0.9	ı	6.9	ı	_	_	3.9
電話交換	月額平均	賃金	164,625	185, 422	157, 325	232, 357	200,000	_	187, 946
	证払任金	十七十四十四	60.7	58.6	50.3	53.6	28.0	52.3	50.6
備職	平均賃金の	前年対比	-2.9	I	0.6	1			-1.1
戴	月額平均	賃金	135,840	180,804	188, 236	-	203,000	221, 549	185,886
货	亚特压整	十分十	54.7	50.0	54.3	44.1	36.0	52.6	48.6
電気・機械職	平均賃金の	前年対比	1.1	5.2	-0.6	-			1.9
電	月額平均	賃金	230, 256	229, 585	248,842	I	248, 500	246,839	240,804
	亚特压整	十七十四十四	56.5	51.2	53.3	49.1	51.5	50.5	52.0
掃職	平均賃金の	前年対比	-1.8	3.7	1.2	Î	-0.6	8.5	2.0
清	月額平均	賃金	150,070	195, 970	180, 688	218, 458	197, 500	180, 712	187, 233
前年度求人	募集経費	(年間)	21, 163, 000	31, 154, 347	63, 800, 000	3, 440, 073	4,804,000	2, 400, 000	126, 761, 430 187, 233
	区分		第一支部	第二支部	京葉支部	東葛支部	北総支部	南総支部	111111111111111111111111111111111111111

平成21年度全国安全週間実施報告 資料2

	十十十五十五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	第1	第1支部	第2	支部	京集支部	支部	東葛支部	支部	北総支部	支部	南総支部	友部	ζ <u>π</u>	111111111111111111111111111111111111111	実施率	掛
	土に米超い谷	611	いない	217	いない	211	いない	211	いない	211	いない	21	いない	217	いない	211	いない
П	事業主等が直接職場の安全ペトロー ルを行った	∞	0	4	1	∞	2	က	0	4	0	Ŋ	0	32	33	91.4	8.6
2	会社として研修会などを開催し、安 全対策、意識の高揚を図った	9	2	2	3	10	0	က	0	4	0	4		29	9	82.9	17.1
3	期間中ポスター、ノボリ等を掲示、 安全関係資料の配布を行った	7	1	5	0	10	0	3	0	4	0	2	0	34	1	97. 1	2.9
4	労働安全の推進に寄与した社員の表 彰を行った	2	9	0	2	2	2	0	3	1	3	1	4	6	26	25.7	74.3
5	安全についての改善提案の募集及び 発表を行った	9	2	0	2	9	4	1	2	2	2	0	5	15	20	42.9	57. 1
9	安全についての作文、写真、ポスタ 一、標語の募集を行った	2	9	0	2	4	9	1	2	2	2	1	4	10	25	28.6	71.4
7	安全に関するビデオ・スライド等に よる映写会、講演会等を開催した	2	9	0	2	9	4	0	3	1	3	1	4	10	25	28.6	71.4
~	労働者の家族に対し、安全について の家族協力を求めた	П	2	0	5	4	9	2	1	1	3	0	2	8	27	22.9	77. 1
6	緊急時の訓練を行った	4	4	2	3	5	2	2	1	1	3	1	4	15	20	42.9	57.1
10	その他 別記回答																
	11111111	38	34	13	32	28	32	15	12	20	16	18	27	162	153	51.4	48.6

平成 21 年度 有資格者実態調査 平成 21 年 10 月 1 日現在

十八八二十八八十八八十八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	1	か。士士		±±+±	기 사사 구대	± 40. + 40	⇒ 1
7+ 熔 +	第1支部	第2支部	京葉支部	東葛支部	北総支部	南総支部	計
建築物環境衛生管理技術者ビルクリーニング技能士	84	46	42	39	28	46	285
	52	43	61	33	41	24	254
清掃作業監督者	20	16	45	22	21	17	141
空気環境測定実施者	16	5	15	14	10	13	73
飲料水水質検査実施者	0	1	3	0	4	0	8
貯水槽清掃作業監督者	7	5	5	25	3	12	57
防除作業監督者	10	7	4	7	4	8	40
ダクト清掃作業監督者	1	0	4	3	0	0	8
排水管清掃作業監督者	0	0	3	7	3	0	13
空調給排水管理監督者	8	4	13	4	5	5	39
統 括 管 理 者	11	4	17	8	4	6	50
ビル設備管理技能士 1級	1	0	3	1	2	1	8
ビル設備管理技能士 2級	3	2	1	4	0	1	11
統括安全衛生管理者	5	7	2	2	2	3	21
安 全 管 理 者	8	3	6	2	22	5	46
衛 生 管 理 者	26	11	23	3	10	20	93
安全衛生推進者	4	3	1	7	14	7	36
警 備 員 指 導 教 育 責 任 者	11	43	18	15	15	23	125
警 備 員 検 定 合 格 者	5	110	43	3	67	30	258
電気主任技術者第1種	0	1	0	2	0	1	4
電気主任技術者第 2 種	8	7	1	5	4	4	29
電気主任技術者第 3 種	50	22	12	15	8	17	124
電気工事士第1種	82	48	11	14	13	22	190
電 気 工 事 士 第 2 種	135	69	45	29	60	25	363
ボイラー技士特級	2	0	0	0	0	1	3
ボ イ ラ ー 技 士 1 級	79	45	20	13	16	32	205
ボ イ ラ ー 技 士 2 級	184	82	53	34	41	44	438
危険物取扱者甲種	13	18	2	4	0	4	41
危険物取扱者乙種	248	116	69	35	71	117	656
危険物取扱者丙種	6	4	3	2	8	10	33
冷凍機械責任者第 1 種	9	4	1	2	0	1	17
冷凍機械責任者第 2 種	47	24	6	7	5	16	105
冷凍機械責任者第 3 種	112	58	33	13	19	16	251
消防設備点検資格者第 1 種	17	6	7	9	18	10	67
消防設備点検資格者第 2 種	24	6	9	8	19	8	74
防 火 管 理 者	70	35	59	10	22	22	218
産業医	2	0	2	0	0	2	6
建 築 士 1 級	1	0	0	1	2	4	8
建 築 士 2 級	2	0	1	0	1	4	8
建築物清掃管理評価資格者 1 級	0	1	0	0	5	0	6
建築物清掃管理評価資格者 2 級	2	2	3	0	1	0	8
病院清掃受託責任者	13	12	19	12	17	14	87
その他ビルメン業に係る資格	23	24	4	6	18	1	76
	0	0	0	0	0	0	0
会員数	30	25	37	17	19	12	140
回答数	8	7	14	7	4	8	48
回答率(%)	26. 7	28. 0	37. 8	41. 2	21. 1	66. 7	34. 3
四合平(/0/	20. 1	40. U	31.0	41. 4	۵1.1	00.7	J4, J

21 年度各種実態調査支部別回答状況 表 6

	BM 実態	安全週間	20 年度	資格者 登録調査		
			労災発生状況	調査		計
	%	%	%	%	%	%
千葉第1	30.0	26. 7	45. 2	26. 7	26. 7	31. 1
	(32. 3)	(19.4)	(45.2)	(45. 2)	(45. 2)	(37.5)
千葉第 2	28. 0	20.0	32. 0	28. 0	28. 0	27. 2
	(44. 4)	(25. 9)	(34. 6)	(51.9)	(55. 6)	(42.5)
京葉	35. 1	26. 3	50. 0	37.8	40. 5	37.9
	(25. 6)	(30.0)	(30. 0)	(33. 3)	(33. 3)	(30.4)
東葛	35. 3	17.8	35. 3	41.2	35. 3	33.0
	(16.7)	(11. 1)	(40.9)	(27.8)	(27.8)	(24. 9)
北総	21. 1	22. 2	38. 9	21. 1	15.8	23.8
	(33. 3)	(27.8)	(35. 0)	(38. 9)	(38. 9)	(34.8)
南総	66. 7	38. 5	61. 5	66. 7	66. 7	60.0
	(61. 5)	(25. 0)	(75. 0)	(61.5)	(69. 2)	(58.4)
計	33. 6	24. 8	43.8	34. 3	33. 6	34. 0
	(33. 6)	(24. 0)	(43. 4)	(41.8)	(43. 2)	(37. 2)

^() 内は前年度実態調査回答率

平成22年度 労働安全衛生大会・リスクアセスメント研修会

平成22年8月2日(月)千葉市文化センター・セミナー室において(社)千葉県ビルメンテナンス協会主催による平成22年度労働安全衛生大会・リスクアセスメント研修会が千葉労働局後援のもとに開催されました。本年度も例年通り各企業におい



て真剣に労働災害に取り組むよう、「目くばり、 気配り0災職場」、「絶対出すまい墜落・転落」 のスローガンが掲げられました。また側面の壁に は、会員の応募から選ばれ、この日のために作成 された「災害0を目指して」を謳ったポスターも 貼りだされ、ムードの盛り上げに一役を担いまし た。当日は単独開催にもかかわらず20社31名と多 数の出席があり安全衛生に対する関心の高さが伺 えました。

大会は千葉県協会厚生労働対策部会鏑木委員の司会により開会されました。初めに千葉県協会厚生労働部会松樹部会長より開会の挨拶がありました。続いて、千葉県協会畔上副会長より、労災保険料率が1000分の0.5直近下がったことにより、ビルメンテナンス業界では8億円の経費節減に繋がった。50歳以上の高齢者が全従業員の7割を占めていて、この年代の労働災害は多く、各社多様な対策を取り、労働災害を減らし、労災保険料率を下げることに関心を持って欲しい旨の挨拶でした。

引き続き行われた講演会はご多忙中にもかかわらずご出席をいただいた、千葉県労働局労働基準部安全衛生課主任産業安全専門官米倉三千雄様より「無災害下での安全」について講演がありました。講演では、労働災害は年々減少しているが、交通事故と比較した場合、対象分母(全人口と労働者数)を変更した場合決して少ないとは言い切

れない。一人の死亡者は統計上はほんの数%であるが、その遺族にとってはすべて失うことになる。

労働災害が起きる要因としてまず「モノ」のリ スク。人間は利便性を追及し、多様な新商品を生 み出した。それは決して、安全性が追随するもの ではない。常にリスク(危険)が伴っていること を認識しなければならない。次に「ヒト」の行 動。若い人達に知識・技能を付与するのはもちろ ん、それらを持ち合わせていても外的要因、内的 要因によって行動は変化する。「作業前の指差し 呼称」「その日の作業に当たっての心や体から疲 労感を取り除く」といった指導が必要である。ま た、人間のやる気(態度)は常に一定ではない。 「部下、仲間を思いやる」「朝お互いに挨拶をす る」というような時間を共有することが大切。安 全の「安」は家の中に女性(母、妻、娘)が居る 状況を描いている。職場に家族のような安堵感、 やすらぎがなければ労働災害は防げない。労働災 害が無いから良いではなく、危険は常に隣合わ せ。労働災害は絶対起こさないという強い意識を 持って行動して欲しい旨の内容でした。

引き続き、過去3年間労働災害に対し、適切な報告書を提出し、かつ労働災害無事故を記録した11社に千葉県協会金野会長から表彰状と記念品が贈られました。最後に司会者の鏑木委員による閉会のことばがあり平成22年度労働衛生大会は終了しました。

休憩をはさみ、同じく鏑木委員の司会により、 リスクアセスメント研修会が開催されました。千 葉県協会厚生労働対策部会原副部会長より挨拶が あり、引き続き、中央労働災害防止協会技術支援 部技術指導課専門役中島次登様より「リスクアセ





スメントの必要性と実施にむけて」と題して講演がありました。前半の部分はテキストに基いてリスクアセスメントの活用について概要の説明があり、休憩をはさんで、後半は4~5人のグループに分かれ、討議形式でグループの結論を導き出し、代表より内容の発表がありました。一人一人が参



加し、頭を使ったことにより、より講義内容が充実したという意見が多かったと聞いております。 最後に鏑木委員による閉会のことばがあり、参加者に受講証が配られ、盛会のうちに平成22年度労働安全衛生大会・リスクアセスメント研修会を終了しました。

厚生労働対策部会

部会員 後藤謙 一

清掃作業従事者実技研修会

去る8月3日から5日間、本年度の「清掃作業従事者実技研修会」がビルメン会館の3階研修室において開催されました。

講義内容は主にタオル、ほうき、モップ、掃除機、ダスタークロス等資機材の基本的な 使い方、作業方法について実技研修を行い、作業結果の点検、使用後の資機材の整備、保 守点検を含めた管理についても触れた内容となりました。

今回の研修会は少人数だったため、各自の実技時間も充分に取れたことで何度も繰り返 し実技できたことは充実した結果を得られたのではないでしょうか。

建物清掃部会





平成22年度 協会理事会議事抄録

■ 第1回理事会

場 所 ●ビルメン会館 2階 会議室 出席者 ● 理事:18名中13名 委任状:5名

監事:3名中1名

◆内 容

会長挨拶

- 1 議 題
 - (1) 審議事項について
 - ア 運営委員会議からの新法人への検討結果 の報告について
 - イ 通常総会提出議案について
 - ①平成21年度事業報告の承認 高浦専務理事より説明があり〔承認〕
 - ②平成21年度収支決算報告の承認 高浦專務理事より説明があり「承認」
 - ③定款の一部改正案の承認 高浦專務理事より説明があり〔承認〕
 - ④全協代議員選出選挙立候補者の信任 高浦專務理事より説明があり〔承認〕
 - ⑤新法人法に基づく新法人格の承認 高浦專務理事より説明後、一般社団からでなく公益社団へ行くことの議論が足りないとの意見が出され、5月7日に検討 委員会を開催することとし、委員は三役と大竹理事、熊谷理事、原理事、松樹理 事、山口理事とすることで、総会議案からは削除する〔承認〕
 - ⑥補欠役員の選出 髙浦専務理事より説明があり〔承認〕 ⑦その他
 - ウ 新入会員の承認について 高浦專務理事より説明があり 〔承認〕
 - (2) 報告事項について
 - ア 退会会員について 正会員2社の退会について説明があり 「承認〕
 - イ 21年度会費未納会員について 高浦専務理事より説明があり 〔承認〕

ウ 22年度第1回通常総会の日程について 高浦専務理事より説明があり 〔承認〕 エ その他

■ 臨時理事会

日 時 ▼成22年5月21日(金) 午前11時00分~ 11時30分

場 所●千葉商工会議所 特別会議室 出席者●理事:18名中16名 委任状:2名 監事:3名中1名

◆内容会長挨拶

1 議 題

(1) 新公益法人制度への対応に向けた 法人格の方向性について

運営委員会議は21年4月の理事会議決を受けてこれまで8回にわたり方向性を検討してきた結果について22年4月27日の理事会へ答申した。

理事会としては、検討委員会を開催し、再 度検討すべきとし、総会への議案上程を見 送った。

5月7日に開催した検討委員会において全協・東京協会が公益で申請し、福岡県協会が公益に認定されたこともあり、将来の千葉県協会及び会員のメリットを考慮し、年内を目途に公益で申請事務を進め、公益事業比率で公益が機具される場合は一般社団で申請するという方向をとることで [承認]

(2) 東葛支部長からの請願の取扱いについて 高橋事務局長より説明があり千葉県委託業 務低入札価格調査実施要領に基づく調査基準 価格の60/100を80/100に引き上げるべきとの 意見があり、ほぼ全員の了承が得られたため 請願書案を訂正し、6月定例県議会に提出す ることで

〔承認〕

平成22年度 運営委員会議議事抄録

■ 第1回運営委員会議

場 所●ビルメン会館 2階会議室 出席者●理事:10名 監事:1名 運営委員:3名 萩原名誉会長、 高橋事務局長

◆内 容

- 1 会長挨拶
- 2 議 題
 - 審議事項について
 - ア 新法人への検討結果についての 理事会への報告
 - イ 通常総会提出議案について
 - ①平成21年度事業報告の承認 高浦専務理事より説明があり〔承認〕
 - ②平成21年度収支決算報告の承認 高浦専務理事より説明があり〔承認〕
 - ③定款の一部改正案の承認 高浦専務理事より説明があり〔承認〕
 - ④全協代議員選出選挙立候補者の信任 高浦専務理事より説明があり〔承認〕
 - ⑤新法人法に基づく新法人格の承認 高浦専務理事より説明があり昨年から これまで8回にわたり検討してきた意見 として
 - ・公益社団法人への移行(3名)
 - ・一般社団法人への移行(5名)
 - ・当面は一般社団に移行し、その後 公益社団法人へ移行(8名)

との意見が出され、理事会に報告することで [承認]

- ⑥補欠役員の選出 高浦専務理事より説明があり〔承認〕 ⑦その他
- (2) 報告事項について

ア 新入会員の申し出について 高浦専務理事より、入会申請届が提出されている(株ポワイトについて説明があり理 事会に報告することで [承認]

イ 退会会員について

高浦専務理事より、退会届が提出されている正会員㈱楽天地セルビス、㈱サンテックについて説明があり理事会に報告することで 「承認」

- ウ 21年度会費未納会員について 高浦専務理事より説明があり 〔了承〕
- エ 22年度第1回通常総会の 開催日程について [了承]
- オ 次回の運営委員会議の 開催予定について〔了承〕

■ 第2回運営委員会議

日 時 ▼ 平成22年5月21日(火)午前10時05分 ~ 午前11時00分

場 所 千葉商工会議所 特別会議室 出席者 理事:11名 監事:1名 運営委員:4名 高橋事務局長

◆内 容

- 1 会長挨拶
- 2 議 題
 - (1) 新公益法人制度への対応に向けた 法人格の方向性について

畔上副会長より、運営委員会において方向性を検討してきた結果について4月27日に理事会へ一般社団で申請し、機を見て公益社団を目指すということで報告したところ、理事会としては、検討委員会を再度開催し再検討すべきとし、総会への議案上程を見送った。5月7日に開催された検討委員会において、全協・東京都が公益で申請しており、福岡県は公益で認定されたこともあり、将来の千葉県協会及び会員のメリットを考慮し年内を目途に公益で申請事務を進め、公益事業比率等で公益が危惧される場合は一般社団で申請するという方向になった旨の説明があり〔承認〕

(2) 東葛飾支部長からの請願の

取り扱いについて

高橋事務局長より説明があり、文言について多少修正をし、6月議会に提出することで

[承認]

■ 第3回運営委員会議

場 所●ビルメン会館 2階会議室 出席者●理事:9名 監事:1名 運営委員:5名 萩原名誉会長

●内 容

- 1 会長挨拶
- 2 議 題
 - (I) 審議事項について

ア 公益法人向けての今後の対応について 6月17日に開催された三役会議において 公益法人取得に向けて公益法人特別部会を 立ち上げることが決まった。

部会の部会長は、畔上副会長、副部会長 に山田副会長、委員に鏑木副会長、高橋専 務理事、大竹理事、熊谷理事、原理事、松 樹理事それと金野会長が新任され、年内を 目途に皆様に報告できるよう頑張っていき たい旨の説明が畔上副会長よりあり、部会 の設置及び委員について承認を求め、承認 され、公益法人特別部会委員に委嘱状の交 付を行い、理事会へ報告することで

〔承認〕

イ 退会会員について

高橋専務理事より、退会届が提出されている (株北辰産業について説明があり 〔承認〕

ウ 資格喪失会員について

高橋専務理事より、全日本管財㈱につい て説明があり [承認]

- エ 労働災害無事故事業所の表彰について 厚生労働対策部会長の松樹部会長より説明があり、8月2日開催予定の労働安全衛生 大会において表彰することで [承認]
- (2) 報告事項

ア 部会活動報告 各部会長より、報告

イ 次回の公益法人特別部会の 開催について

7月 7日(水) 午後2時30分

ウ 次回の運営委員会議の 開催予定について

8月24日(火) 午後3時30分

報告事項についてはすべて 〔了承〕

■ 第4回運営委員会議

日 時 平成22年8月24日(火)午後3時30分~ 午後4時50分

場 所 ● ビルメン会館 2階会議室 出席者 ● 理事:10名 監事:1名 運営委員:5名 萩原名誉会長

●内 容

- 1 会長挨拶
- 2 議 題
 - (1) 審議事項について

ア退会会員について

高橋専務理事より、退会届が提出されている(株)舞浜ビルメンテナンスについて説明があり [承認]

- イ 公益社団法人化進捗状況報告
 - ①政策法務課との個別相談結果
 - : 菊池公認会計士より報告
 - ②申請書の確認:畔上部会長より説明
 - ③定款案定款施行細則案
 - : 高橋専務理事より説明〔承認〕
- (2) 報告事項
 - ア 部会活動報告 各部会長より、事業執行業況、今後の 予定について報告があり 「了承」
 - イ 地区例会
 - ウ 通常総会並びに賀詞交歓会 平成23年1月26日(水) 京成ホテルミラマーレ 報告事項についてはすべて [了承]

部 会 報 告

■ 総務財務部会

実施年月日 ○ 22年4月20日(月) 時間・場所 ○ 15:00~16:00

ビルメン会館2階会議室

●議 題

- 1 平成21年度事業報告について
- 2 平成21年度収支決算報告について
- 3 その他
 - (1) 総会提出議題
 - (2) 新入会員の申し出について

■ 厚生労働対策部会

実施年月日 22年5月27日(木) 時間・場所 15:00~16:40

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 平成22年度部会事業について
 - (1) 研修旅行・協会親睦ゴルフについて
 - (2) 労働安全衛生大会・リスクアセスメント 研修会の開催について
 - (3) 広報活動
- 2 平成22年度の安全週間実施及び 労働災害発生状況等について
- 3 その他

実施年月日 ●22年6月29日(火)

時間·場所 15:00~16:05

ビルメン会館2階会議室

●議 題

- 1 労働安全衛生大会・リスクアセスメント 研修会役割について
 - (1) 開催日 平成22年8月2日(月) 午後1時~
 - (2) 場所 千葉市文化センター 5階 セミナー室
 - (3) 日程役割等

ア 労働安全大会

- ・内容(千葉労働局による講演)
- ・労働安全大会用ポスターの 作成について
- イ リスクアセスメント研修会
 - ·中央労働災害防止協会へ講師依頼

- 2 研修旅行について
 - (1) 開催日 11月中旬
 - (2) 場所 横浜 (ナイトクルージング)、 三浦半島方面

(協会親睦ゴルフは12月上旬開催予定)

3 その他

■ 広報統計調査部会

実施年月日 22年7月6日(火)

時間・場所 15:00~16:25

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 平成22年度部会事業について
 - (1) 広報活動について
 - ア 機関誌「翔」の発行について
 - ①「翔」59号の9月は現行どおり 冊子印刷で発行
 - ②「翔」60号23年3月は ホームページ上に掲載
 - イ 機関誌「翔」の編集方針について
 - ①「翔 | 59号9月発行予定
 - ②「翔」59号の原稿依頼について
 - (2) 統計調査について
 - ア 労働災害発生状況調査
 - イ ビルメンテナンス業実態調査
 - ウ 全国安全週間実態調査
 - エ ビル管理法に基づく登録状況調査
 - 才 各種資格者実態調查
- 2 平成21年度各種実態調査の とりまとめについて
- 3 その他

実施年月日 22年8月6日(金)

時間·場所 15:05~15:40

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 機関誌「翔」第59号の構成について
- 2 その他

実施年月日 22年8月27日(金)

時間・場所 16:10~16:45

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 統計調査について
 - (1) ビルメンテナンス業実態調査
 - (2) ビル管理法に基づく登録状況調査
 - (3) 各種資格者実態調査
 - (4) 全国安全週間実態調査

以上の調査票の項目について修正した。

- 2 機関誌「翔」第59号の校正について
- 3 その他

■ 建物清掃部会

実施年月日 ●22年5月18日(火)

時間・場所 15:00~17:00

ビルメン会館2階会議室

●議 題

- 1 平成22年度事業について
 - (1) サービスマーク認定に関する説明会
 - (2) 清掃作業従事者実技研修会 (8月3日~5日 各日とも午後から3時間)
 - (3) 清掃作業従事者研修指導者講習会 (9月17日)
 - (4) 清掃作業従事者研修会(10月15日)
 - (5) ビルクリーニング技能検定受検準備講習会 (学科11月29日・30日、実技12月15日~ 17日、直前実技平成23年1月11日・12日)
- 2 その他

実施年月日 22年8月5日(木)

時間・場所 16:00~17:30

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

1 水準調整

各種研修会の講習内容について講師水準調整

■ 貯水槽清掃部会

実施年月日 ●22年7月29日(木)

時間・場所●15:00~16:40

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 平成22年度事業について
 - (1) 貯水槽清掃作業従事者研修会(10月21日)
 - (2) 貯水槽清掃従事者指導員養成研修会 (平成23年2月初旬)
- 2 その他

■ 警備防災部会

実施年月日 ●22年7月8日(木)

時間・場所 15:00~16:05

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 平成22年度事業について
 - (1) 警備防災研修会 (9月28日)
 - (2) 普通救命3時間コース(12月8日)
- 2 その他

■ 建築物保全部会

実施年月日 22年7月14日(水)

時間・場所 14:00~15:25

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 平成22年度事業について
 - (1) 建築物保全研修会 (施設見学 9月14日)
- (2) 建築物保全実務研修会(11月中旬)
- 2 その他

■ 公益法人特別部会

実施年月日 ●22年7月7日(水)

時間・場所 14:30~16:30

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 新公益法人に向けて今後の事業の見直しについて
 - (1) 藤間公認会計士税理士事務所 菊池 浩 公認会計士

- ア 認定の現状
- イ 公益認定の基準及び ガバナンス上の変更点
- ウ 公益認定スケジュール案
- エ 支部事業と支部会計について
- (2) 公益目的事業の見直し
- (3) 定款変更の検討

実施年月日 ◎22年7月26日(月)

時間・場所 14:00~17:15

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 定款変更の検討
- 2 公益目的事業の見直し

実施年月日 22年8月9日(月)

時間・場所●14:00~17:45

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 前回の質問事項の回答 (菊池公認会計士)
- 2 申請書の検討
- 3 支部の取扱いについて

実施年月日 22年8月24日(火)

時間・場所 12:45~14:20

ビルメン会館2階会議室

◆議 題

- 1 政策法務課との個別相談等について (菊池公認会計士)
- 2 申請書の確認
- 3 定款案及び定款施行細則案について
- 4 運営委員会議への報告について

労働死亡災害の裏側に残されたもの

千葉労働局安全衛生課

課長 稲垣 寛孝

社団法人千葉県ビルメンテナンス協会のみなさまには、日頃から労働基準行政に多大なる ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここ数年、労働災害、とりわけ死亡災害は大きく減少し、平成21年は全国で1,075名と1,000名を切るばかりの件数となりました。もちろんこれは喜ばしいことではあります。しかし、この裏側には全国では10万5千人もの休業4日以上の労働災害があるのです。

ご存知のように、労災死亡事故のご遺族や寝たきりになるような重篤な労働災害受傷者は 労災年金(遺族年金・障害年金)を受けられます。

その労災年金ですが、千葉局だけでも約6,400件を扱っております。其々の監督署では、毎年、年金受給者から年金の定期報告を頂き、受給資格の確認や、他の年金制度との併給調整を行っています。

その報告書の綴りを紐解いてみると、受給者の中には昭和40年代の労災事故のご遺族も多数いらっしゃいます。おそらく被災者が勤務していた会社には、もうその事故を知っている同僚も勤めておりません。会社自体がなくなってしまった場合もあるでしょう。事故の記憶も被災者の記録も社会から失われていくのです。

しかし、その綴りの一つ一つには、それぞれの被災者の人生の縮図が綴られており、 ひょっとしたら、年金受給者と社会とその事故を繋いでいるのは、私達労働基準行政の職員 だけかもしれません。

失われたであろう家族の団欒、事故当時、新妻であった女性がいまは老人ホームから報告書を送ってくる事実、両足を切断されたかつて22歳だった青年の両親の死、こういった悲しい現実に直面するにつけ、労働災害はあってはならない、絶対にあってはならないと思うのです。

私達は、今年は去年より事故が減った、死亡事故が何件減ったと喜んでいます。しかし、 ご遺族、障害者となられた方々のお気持ちを思うと、いかなる事故も絶対に起こすべきでは ない、誰もがその努力を怠ってはいけないと思います。

社団法人千葉県ビルメンテナンス協会会員の皆様とともに、災害ゼロ、更にはリスクゼロの職場を目指しましょう。

◆**千葉第一・第二支部** 千葉第一・第二支部納涼会

平成22年8月6日(金)千葉エースレーンにて 納涼ボウリング大会を行いました。参加者68名 みごと優勝されたのは、第二支部サンエス警備 保障㈱野沢さんでした。



奉仕作業(親子三代祭り)

毎年恒例の親子三代祭り後の奉仕作業です。 本年は8月23日(月)千葉第二支部が担当し、 参加者14名で千葉パルコ前公園を中心に行い、 約1時間程度終了しました。暑い中皆さん本当に ご苦労様でした。



◆京葉支部・・

平成22年度京葉支部通常総会及びゴルフ大会

日時 ●平成22年4月21日16:00~

場所●勝浦ホテル三日月 27名出席

ゴルフ大会 千葉夷隅ゴルフクラブ

9名参加

京葉支部の総会は、山田支部長の議事進行により開催。

平成21年度事業報告及び平成22年度事業計画 (案)、平成21年度決算報告及び平成22年度収支 予算(案)について支部長より説明し、横瀬監査 の代理として田沢幹事より監査報告をしていた だき、議案はすべて承認可決された。

平成21年度の協同組合の支部決算については 山下地区長が説明。議案は承認可決された。

また、今年度は組合の理事改選でもあり、理事には、山下久人氏(山研ビルサービス株式会社)佐藤典明氏(明昇興業株式会社)監査梶原俊幸氏(株式会社協栄ビル管理)を承認した。

総会の後は懇親会となり、勝浦の山海の珍味に舌づつみを打ち、山下幹事の名司会のなか、カラオケを楽しみながら懇親を深めました。

平成22年度京葉支部納涼会

日時 ● 平成22年7月29日 18:00~

場所●山崎製パン企業年金会館 37人参加

山下幹事の司会で、納涼会が始まり、山田支部長より県庁への協会からの請願についての報告があり、金野会長より公益法人についての進捗状況の報告がありました。

佐藤幹事の乾杯の挨拶があり、いよいよ懇親会が始まり、各自名刺交換や懇談をし、カラオケも絶好調。コンパニオンも花を添え、楽しいひと時を過ごし、しばし猛暑を忘れることができました。

20代30代の若手会員が増えたのが印象的でした。最後に竹島副支部長の中締めで、納涼会はお開きとなりました。

◆東葛支部・・・・・・

恒例の支部総会及び協同組合地区総会を4月18日~19日に、山梨県の石和温泉「ホテル慶山」で開催致しました。

18日に大部屋に10社21名が各自集合して始まりました。

石川支部長から平成21年度事業報告及び会計報告、平成22年度事業計画(案)及び収支予算(案)についての説明があり、全議案が承認され無事終了しました。

続いて、懇談会に移り、石川支部長の司会で

始まり、㈱東進ビルシステム相馬専務の乾杯の後、地元のコンパニオン3名も入って懇談の輪が広がり、㈱柏ビル管理の原社長の中締めまで、あっという間の2時間でした。



翌19日は、春日居GCにて、親睦ゴルフコンペ を行いました。

7月28日(水)には、10社20名を集め「社会奉仕 手賀沼クリーン作戦」を行いました。昨年は、 手賀沼花火大会が中止となりましたが、今年度 は、8月7日(土)に2年ぶりに開催致しました。来 年度も実施する予定でおりますので、社会奉仕 への参加願います。

後期もボウリング大会やゴルフコンペ等、1月 には支部賀詞交換会の支部活がありますので、 ご協力お願いします。

平成22年4月28日(水)に15社18名参加のもと、 定期総会を開催し、21年度事業報告・及び会計 報告が承認され、22年度事業計画案は、説明 の後満場一致で承認されました。その後引き続 きおこなわれた情報交換会も有意義なものとな り、無事定期総会は終了いたしました。

支部活動としては平成22年7月15日(木)に13社



30名参加にて、奉仕清掃作業を行いました。富 里市内にあります社会福祉法人福葉苑・知的障 害者授産施設において、苑内はトイレ・浴室・ 廊下等中心に清掃を行い、外壁、草刈に至るま で作業を行いました。当日は暑さが厳しき中で の作業となり、参加して頂きました会員の方々 には、汗と共に疲労困憊であったと思います。 その甲斐あって、清掃終了後には施設の方に、 このような機会を与えて頂きありがとうござい ました。と大変喜んで頂きました。



後期には、恒例となりました南総支部との合同ゴルフコンペ、北総支部親睦ボーリング大会を予定しております。皆さんの参加をお待ちしております。

◆南総支部・・・・・・・・・

支部総会を、5月7日に木更津駅前の「大番」に て11社の出席を得て開催しました。

平成21年度の事業報告及び収支報告、22年度 の事業計画(案)及び収支予算(案)の報告説明が あり満場一致で承認されました。

また、新規会員の(株)ホワイトの古澤部長様より入会にあたっての挨拶がありました。

引き続き懇親会を、11社15名の出席を得て開催しました。小林支部長、山口理事の挨拶のあと、片山副支部長の音頭により乾杯し、2時間半に亘り。料理を堪能しながら、ビール等を飲み、日頃の仕事の疲れを忘れ大いに盛り上がり親睦を深めました。

9月に情報交換会、交流会を、秋には北総・南総合同ゴルフコンペを予定しております。

支部会員の皆様には、できるだけ多くの参加 をお待ちしております。

布施の八朔相撲

毎年10月上旬、あけぼの山公園(布施)で八朔(はっさく)相撲が行われます。 この相撲の始まりについては、布施河岸の繁栄を物語る一説があります。

享保6年(1721年)、河岸としての地位や特権を求め、利根川沿いの村々の間で争いとなり、双方が幕府に訴え出る騒ぎとなりました。幕府評定所は吟味の結果、「布施村は古来より荷物を揚げ下げしており、松戸・小金筋から笠間筋への馬継ぎもしているので、これまで通り荷物の付け越をしてよい」との裁決を下しました。布施村にとっては大変に有利な内容で、これにより布施河岸が名実共に成立し、喜んだ人々によって八朔相撲が始められたというものです。

布施の八朔相撲は、昭和36年に1度は中断しましたが、地元の皆さんにより再開された由 緒ある行事なのです。

尚、今年の八朔相撲は、10月2日(土)に行われます。是非いらして下さい。

広報統計調査部会

部会員 下山 良樹

交通: JR常磐線 我孫子駅北口より、「あけぼの山公園入口行」バスで終点下車徒歩10分 JR常磐線 柏駅西口4番バス停から「布施行」バスに乗車、「寺山坂下」下車徒歩5分





株式会社ホワイト

弊社は木更津市に本社を置き、君津市に支店、袖ヶ浦市及び富津市に営業所を配し、創業は昭和27年、業界4市で最も古い社歴を持ち、地域社会の環境保全に真剣に取り組んでいる企業です。

社員数は50名であり、かずさ地区を拠点とし、千葉県全域に浄化槽の保守点検、清掃事業を主たる業として排水管清掃、受水槽、高架水槽の清掃等を始め、水周りの保守・メンテナンス・工事等を含め、空調機のメンテナンスについても独自なノウハウで業務展開中であります。

ビルメンテナンス業については未だ未知の未経験分野でありますので、会員の皆様方からのご指導を頂き、且つ、協調させて頂きながら業界発展の一端を担えればと会員の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

*平成22年度会員名簿は、ホームページ(http://www.c-bma.or.jp)会員専用ページからログインしていただきますと印刷できます。ID、パスワードは、8月11日発送の通知文にてお知らせしておりますが、ご不明の方は事務局までお問い合わせください。

また、22年退会会員は次のとおりです。

【退会】

<千葉第2支部>

◎ ㈱全日本管財 平成22年6月末日

<京葉支部>

- ◎ ㈱サンテック 平成22年3月末日
- ◎ ㈱舞浜ビルメンテナンス 平成22年7月末日
- ◎ (株)楽天地セルビス 平成22年3月末日

<北総支部>

◎ ㈱北辰産業 平成22年6月末日

支部別会員数

支部名	22.3.1現在	増	減	22.9.1現在
千葉第一支部	29	0	0	29
千葉第二支部	25	0	1	24
京葉支部	37	0	3	34
東葛支部	17	0	0	17
北総支部	19	0	1	18
南総支部	12	1	0	13
合 計	139	1	5	135
賛助会員	10	0	0	10
総計	149	1	5	145

「翔」59号によせて

異常なまでの猛暑も過ぎ去り夜は日に日に長くなり、冷え込む日が次第に多くなってきます。特に、夜空が晴れわたった夜には放射冷却が起こるので、翌朝露が出やすくなります。

そんな朝、犬の散歩にでかけて、スボンがずぶぬれになる事がありました。朝露の仕業です。少し厄介ものの朝露ですが、数時間するとなくなってしまう儚い存在。その朝露に濡れて朝日に光り輝く葉は息を呑むほど美しい光景。早起きしてみるのも、ズボンがずぶぬれになる事も、決して無駄では無かったと思え早朝より散歩へ連れて行けとせがんだ愛犬に感謝する次第でした。

さて、会員の皆様の多大なるご協力により、「翔」第59号をお届けできました事を心より 感謝申し上げまして編集後記とさせていただきます。

広報統計調査部会委員 入野順一

広報統計調査部会

担当副会長 畔 上 敏部 会 長 小名木 隆司副部会長 竹 島 儀 明部会委員 原田明秀

- 〃 武田 勲
- 清 水 秀 郎
- 高橋進一
- 下山良樹
- 》 岩澤治彦
- 萩原康宏
- 》 入野順一

